

新発想

新型ステップワゴン

5代目モデルへ進化したホンダ・ステップワゴンは先代モデルにもまして見どころ満載だ。高さを生かしたスタイルは躍動感にあふれ、さらに広くなった室内は質感の高さと使い勝手のよさを高いレベルで両立。タテ開きもヨコ開きも可能な新発想の「わくわくゲート」はミニバンの可能性をより広げてくれることは間違いない。新設計の1.5ℓVTECターボエンジンは多人数乗車時でもストレスのない走りを約束し、もちろん低燃費でおサイフにも優しい。ホンダならではのシャシー性能は、ドライバーに運転する楽しみも提供してくれる。先進安全機能であるホンダセンシングにより安全性も格段に向上。あらゆるシーンで優れたホスピタリティを発揮してくれる新型ステップワゴンの魅力は尽きない。



ダウンサイジングターボで、ガンと伸びのある加速



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

ホンダ
新型
ステップ
ワゴン
特集号



低燃費でパワフル
静かなターボエンジン
[JC08モード]
17.0km/ℓ
※ステップワゴンG・BのFF車



ヨコ開きで、手軽に積める、手軽に乗れる

タテ開きで、大きな荷物もスムーズに



スパーダ クールスピリット用品装着車

家族みんなの楽しみを広げる
豊富なアクセサリーの数々！

新型ステップワゴンの利便性をさらに高めてくれると同時に、移動を楽しんでもくれる純正アクセサリも充実。エクステリアやインテリアをモディファイできるパーツ類に加え、小さい子供の乗り降りを助けてくれるオートサイドステップや、天井に収納スペースを設けられるルーフネットなどユニークなアクセサリも用意されている。いくつかのアクセサリを組み合わせるとリーズナブルな価格としたパッケージも設定されており、用途や好みに応じて幅広く選ぶことができる。



オートサイドステップ



ラゲッジフロアカーペットマット



ラゲッジトレイ



カーテンセット



ハンモックテーブル

ステップワゴン 主要諸元表	タイプ	SPADA-CoolSpirit		SPADA		G-EX		G		B	
	駆動方式	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD
トランスミッション		無段変速オートマチック (トルクコンバーター付) (7スピードモード付)+ パドルシフト		無段変速オートマチック(トルクコンバーター付)							
全長(mm)/全幅(mm)		4,735/1,695				4,690/1,695					
全高(mm)		1,840	1,855	1,840	1,855	1,840	1,855	1,840	1,855	1,840	1,855
ホイールベース(mm)		2,890									
トレッド(mm) 前 / 後		1,470/1,485									
最低地上高(mm)		155	150	155	150	155	150	155	150	155	150
車両重量(kg)		1,700	1,770	1,690	1,770	1,670	1,740	1,650	1,740	1,630	1,720
乗車定員(名)		7(メーカーオプションの「2列目 6:4 分割ベンチシート」装着車は8)									
客室内寸法(mm) 長さ / 幅 / 高さ		3,220/1,500/1,425									
エンジン型式 / 種類		L15B/ 水冷直列4気筒横置									
エンジン総排気量(ℓ)		1.496									
使用燃料種類 / 燃料タンク容量(ℓ)		無鉛レギュラーガソリン/ 52									
エンジン最高出力(kW<PS>/rpm)		110(150)/5,500									
エンジン最大トルク(N・m<kgf・m>/rpm)		203(20.7)/1,600-5,000									
JC08 モード 走行燃料消費率(km/ℓ)		15.4	15.0	16.0	15.0	16.2	15.4	17.0	15.4	17.0	15.4
最小回転半径(m)		5.7		5.4							
ステアリング装置形式		ラック・ピニオン式(電動パワーステアリング仕様)									
タイヤサイズ(前・後)	205/55R17 91V	205/60R16 92H									
主ブレーキの種類・形式(前/後)		油圧式ベンチレーテッドディスク/ 油圧式ディスク(ドラム駐車ブレーキ内蔵)									
サスペンション方式(前/後)		FF車: マクファーソン式/ 車軸式					4WD車: マクファーソン式/ ド・ティオン式				

燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。オプション装着によって変わることがあります。詳しくはお近くのホンダカーズまで。

ステップワゴン



福祉車両

家族みんなで出かける喜びを実現してくれる福祉車両も多彩なバリエーションが用意されている。「わくわくゲート」の利点を生かし、2列目と3列目に車いすの方が2名乗車できるタイプも設定されており、介護する人も含め、より多くの人が快適に移動することが可能となっている。もちろん従来と同じくサイドリフトアップシート車や助手席リフトアップシート車もラインアップされており、身体が不自由でもストレスなく乗り降りでき、移動を楽しむことができる。



サイドリフトアップシート車



助手席リフトアップシート車



みんなでワイワイ会話がはさむ



大人も子どももリラックス



ドライバーをやさしくつつみ込むインテリア

パッケージング

新型ステップワゴンにはホンダが培ってきたパッケージング技術のすべてが投入されている。日本の道であつかいやすい5ナンバーサイズを維持しながら（スパーダは全長のみ3ナンバーサイズ）、ホイールベースの延長、全高およびルーフ幅の拡大などにより室内スペースを拡大。各シートのヘッドクリアランスが広がったことに加え、滑らかな天井デザインなどにより実際に座ったときの広びる感は想像以上。前後の余裕度も増したことで3列目シートでもゆったりくつろぐことができる。さらにリアゲート開口部の下端を下げたことで自転車などの積み込みが楽になり、リアスライドドア開口部も広げられてスムーズな乗り降りが可能となった。大きくなった三角窓のおかげで交差点やカーブの視界が確保されている点も見逃せない。



ロールサンシェイド

エクステリアとインテリアデザイン

計算された面構成を生かしてデザインされたエクステリアは、躍動感と機能美の融合が新鮮だ。バンパーコーナーやフロントフェンダー、ルーフなどに見られる「角Rデザイン」は、複雑な面を絶妙に組み合わせる質感を表現。前後フェンダーとサイドドアの大胆なキャラクターラインが箱型ボディの単調さを打ち破り、大きなサイドウインドウと相まって存在感を主張している。インテリアに目を移すと、運転席回りから2列目、3列目シートに至るまでスマートな質感に満ちていることに気づく。安定感のあるロアボードの上にワイドなアッパーボードを載せたデザインのインパネは、素材も吟味されて落ち着いた雰囲気仕上がりされている。車内の多くを占めるシートはモダンリビング風のデザインでまとめられ、乗る人すべてが快適な空間に身を置くことができるはずだ。



ビラーを感じさせないサイドウインドウ



洗練された角Rデザイン

わくわくゲート、床下収納シートなど

新発想の「わくわくゲート」はリアゲート左側半分の「サブドア」をヨコ開きできるユニークな機能だ。それほど大きくはない荷物を出し入れしたり、人間が乗り降りするときはサブドアを使い、大きな荷物を出し入れするときは従来通りリアゲートを上方に大きく開けるといった使い分けが可能で、ミニバンの利便性を一段と高めている。3列目シートは室内外から手軽に床下へ分割収納できるので、3列目右側シートを起こしたままベビーカーなどを載せることもできるし、サブドアから乗り込んで運転席までウォークスルーで行くことも可能。もちろんシートアレンジも従来どおりで、フルフラット化など用途によって多彩に使い分けができる。



サブドアから乗り降りも可能



リアゲートを6:4に分割した個性的デザイン

家族みんなの毎日を、さらに楽しく！Hondaならではのホスピタリティ

新開発1.5L VTECターボエンジンなど

新型ステップワゴンの走りを守るエンジンは新開発の1.5L VTECターボを搭載。直噴システムや新設計のターボチャージャー、吸排気デュアルVTCなどにより2.4Lエンジンに匹敵するトルクを発揮し、多人数乗車時でも力強い走りを満喫できる。組み合わせられるCVTもエンジン特性に合わせて最適化され、トルクフルかつスムーズな走りに加えて低燃費も実現。過酷なテストコースでセッティングを煮詰めたサスペンション、剛性を高めたステアリング機構などシャシー性能も引き上げられ、操縦安定性と乗り心地を高い次元で両立。ホンダ車らしいドライビングを楽しめる。降雪地などで威力を発揮する4WD車も全グレードに用意されている。



エコとパワーを両立したダウンサイジングターボ



サスペンションイメージ図

ターボに最適な CVT

楽しい会話のための静粛性など

優れた視界や明るい室内をもたらす大きなウインドウ面積、大きなリアゲート開口部が必要な「わくわくゲート」などボディ剛性の面では不利となる要素を抱えながら、より高剛性のボディ構造を実現したところも新型ステップワゴンの注目すべきポイントだ。車体のコーナー部分を補強することで強固なボックス構造とし、リアフロア構造の強化、リアゲート開口部の剛性アップなどで全体の剛性を確保。一方で室内各部の防音処理やエンジンルームからの透過音の低減などにも力を注ぎ、走行中に1列目と3列目でも会話可能なレベルまで静粛性を高めている。さらにクラストップレベルの空力性能、細部にいたる軽量化などで低燃費かつ快適な長距離移動を楽しむことができる。

音声ガイダンスなど

多くの人に移動の楽しさを提供する新型ステップワゴンは、運転があまり得意ではない人への配慮も行っている。たとえば発進時にパーキングブレーキの解除を忘れた場合でも、警告音などで知らせるだけでなく「パーキングブレーキを解除してください」といった音声ガイダンスで安全運転を支援。また、発進時やバック駐車時にタイヤの向きをマルチインフォメーションディスプレイ内に表示するタイヤ角度モニター、周囲の状況をカメラ映像で確認できるマルチビューカメラシステムなどもメーカーオプションで用意されている。



ミニバンのためのホンダセンシング

最新の先進安全機能である「Honda SENSING（ホンダセンシング）」をメーカーオプションで設定。ミリ波レーダーと単眼カメラを使い、精度の高い検知能力により安全かつスムーズな走行を約束してくれる。衝突軽減ブレーキ（CMBS）は車両や歩行者を検知し、危険な状況となった場合は警告や自動ブレーキにより衝突回避を支援。加えて高速道路などでステアリング操作を支援する車線維持支援システム（LKAS）、車線から外れそうな場合に警告を発してくれる路外逸脱抑制機能、車速と車間距離を一定に保って走ることができるアダプティブクルーズコントロール（ACC）といった機能も充実。さらに発進時のアクセルペダル誤操作による急加速を抑制する機構も備え、全方位の安全性を確保している。



アグレッシブなスパード

よりハイクレード感を高めたステップワゴン・スパードは、高速走行性能を高めるエアロパーツをまとって低重心感を強調。プラチナ調クロームのフロントグリル、黒艶をベースカラーとしたスモークタイプのリアコンビネーションランプが存在感を高め、2色のスパード専用ボディカラーも設定。インテリアはブラックを基調にコーディネートされ、インパネ回りは立体的な3Dフィルムによるウェーブメタルあるいはガンメタでクールなイメージを演出。本革巻のステアリングホイール、質感の高いシート地など、所有する喜びを満たしてくれるアイテムが嬉しい。



Engineer's Voice

(株)本田技術研究所
四輪R&Dセンター LPL
袴田 仁さん

づくりだったのは1列目だけではなく、2列目も3列目も、すべての席が特等席であるようなミニバンです。クルマづくりのさまざまな工夫が詰め込まれています。その中では、日常の使い勝手のよさを重視しました。独創的な「わくわくゲート」は、新型車の特徴の1つですが、室内の広さやインテリアの質感にも注目してほしいと思います。室内の広さを稼ぎ出すため、エンジンルームは最小限にとどめました。次は試乗です。多人数が乗ったうえで、上り坂を軽く上っていくエンジンを実感していただければ、新型ステップワゴンの魅力を感じていただくと確信しています。



プレミアムスイート・ブラック・パール・パール（スイート専用ボディカラー）

ホワイト・オーキッド・パール

